

Ⅲ 今後の財政状況の見通し

フォローアップ用 (H24)

(単位：百万円)

区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	(計画前5年度)	(計画前4年度)	(計画前3年度)	(計画前々年度)	(計画前年度)	(計画初年度)		(計画第2年度)		(計画第3年度)		(計画第4年度)		(計画第5年度)	
	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	計画目標値	実績値	計画目標値	実績値	計画目標値	実績値	計画目標値	実績値	計画目標値	実績値
地方税	8,782	8,342	8,137	8,532	8,461	8,047	8,143	8,063	8,304	7,746	7,903	8,403	7,761	8,262	7,673
地方譲与税	764	813	966	1,009	1,238	833	864	833	773	833	740	833	720	833	695
地方特例交付金	223	214	222	185	208	53	53	53	94	53	94	20	83	20	82
地方交付税	3,382	3,280	3,275	3,660	2,896	2,476	2,564	3,108	3,644	3,339	3,830	3,325	4,087	2,796	4,247
小計（一般財源計）	13,151	12,649	12,600	13,386	12,803	11,409	11,624	12,057	12,815	11,971	12,567	12,581	12,651	11,911	12,697
分担金・負担金	123	116	124	116	108	110	165	110	194	110	190	110	197	110	195
使用料・手数料	622	601	588	585	460	497	410	500	379	500	355	500	349	500	342
国庫支出金	1,291	1,742	1,076	1,735	1,387	1,637	1,364	1,270	1,675	1,197	3,324	1,126	2,326	1,154	2,105
うち普通建設事業に係るもの	644	1,061	549	1,121	574	1,130	481	720	735	647	1,229	576	792	604	980
都道府県支出金	1,126	1,067	915	734	937	946	867	700	914	707	1,010	714	1,153	721	1,176
うち普通建設事業に係るもの	479	357	267	178	162	145	139	130	138	137	105	144	225	151	221
財産収入	140	171	54	54	333	133	173	164	233	155	145	155	88	155	185
寄附金	19	13	13	24	44	7	36	25	50	25	27	25	29	25	16
繰入金	608	407	563	277	13	605	299	159	137	358	132	0	87	260	460
繰越金	771	901	950	1,100	1,161	1,148	1,148	0	451	0	563	0	619	0	1,231
諸収入	933	1,165	1,164	1,286	1,389	2,595	2,332	2,600	2,167	2,600	1,591	2,600	1,578	2,600	920
うち特別会計からの貸付金返済額															
うち公社・三社からの貸付金返済額				50		1,600	1,300	1,600	1,200	1,600	1,278	1,600	1,223	1,600	573
地方債	2,397	3,220	2,116	2,286	1,208	1,978	2,693	1,500	1,647	1,500	2,215	1,500	2,492	1,500	3,407
特別区財政調整交付金															
歳入合計	21,181	22,052	20,163	21,583	19,843	21,065	21,111	19,085	20,662	19,123	22,119	19,311	21,569	18,936	22,734
人件費 a	4,044	3,933	3,887	3,699	3,582	3,591	3,502	3,580	3,431	3,571	3,412	3,565	3,288	3,554	3,336
うち職員給	2,838	2,763	2,735	2,595	2,542	2,551	2,429	2,540	2,533	2,531	2,278	2,525	2,198	2,514	2,203
物件費 b	2,205	2,166	2,166	2,229	2,214	2,268	2,130	2,119	2,018	2,055	2,066	1,993	2,170	1,933	2,171
維持補修費 c	316	306	330	423	248	306	246	306	213	306	313	306	306	306	417
a + b + c = d	6,565	6,405	6,383	6,351	6,044	6,165	5,878	6,005	5,662	5,932	5,791	5,864	5,764	5,793	5,924
扶助費	1,116	1,217	1,270	1,279	1,481	1,937	1,767	1,788	1,814	1,909	1,893	1,898	2,474	2,063	2,582
補助費等	2,224	2,309	2,459	2,263	2,362	2,608	2,592	2,118	2,235	2,087	2,856	2,069	2,982	2,046	4,270
うち公営企業(法通)に対するもの	501	501	450	391	430	394	403	347	381	314	322	295	1,237	271	1,185
普通建設事業費	4,781	5,520	3,491	4,836	3,124	3,247	3,429	2,409	3,688	2,437	4,895	2,460	4,147	2,583	3,330
うち補助事業費	1,759	2,332	935	1,791	632	1,319	723	936	1,278	879	2,174	820	2,062	861	1,514
うち単独事業費	3,022	3,188	2,556	3,045	2,492	1,928	2,706	1,473	2,410	1,558	2,488	1,640	1,918	1,722	1,816
災害復旧事業費	7	57	57	7	31	46	13	31	5	31	1	31	9	31	12
失業対策事業費															
公債費	2,610	2,585	2,602	2,520	2,477	2,625	2,664	2,636	2,735	2,682	2,609	2,382	2,441	2,364	2,478
うち元金償還分	1,979	1,983	2,028	1,990	2,000	2,147	2,218	2,190	2,318	2,253	2,224	1,976	2,077	1,966	2,122
積立金	88	145	25	223	214	115	146	14	177	5	66	574	39	5	423
貸付金	775	883	930	1,016	1,006	2,253	2,244	2,250	1,838	2,250	1,255	2,250	1,168	2,250	1,396
うち特別会計への貸付金															
うち公社、三社への貸付金				50		1,600	1,600	1,600	1,310	1,600	705	1,600	705	1,600	827
繰出金	1,802	1,762	1,687	1,746	1,810	1,900	1,787	1,696	1,796	1,672	1,958	1,662	1,119	1,678	1,133
うち公営企業(法非通)に対するもの	1,802	1,762	1,687	1,746	1,810	1,900	1,787	1,696	1,796	1,672	856	1,662	28	1,678	42
その他	312	219	161	181	145	169	140	138	149	118	176	121	195	123	259
歳出合計	20,280	21,102	19,065	20,422	18,694	21,065	20,660	19,085	20,099	19,123	21,500	19,311	20,338	18,936	21,807

【財政指標等】

区 分	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度		平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度	
	(計画前5年度)	(計画前4年度)	(計画前3年度)	(計画前々年度)	(計画前年度)	(計画初年度)		(計画第2年度)		(計画第3年度)		(計画第4年度)		(計画第5年度)	
	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	(決算)	計画目標値	実績(見込)値	計画目標値	実績(見込)値	計画目標値	実績(見込)値	計画目標値	実績(見込)値	計画目標値	実績(見込)値
形式収支	901	950	1,098	1,161	1,148	0	451	0	0	0	0	0	0	0	0
実質収支	580	761	718	755	1,060	0	366	0	442	0	530	0	0	0	0
標準財政規模	11,754	10,913	11,002	11,000	11,328	11,517	11,770	10,878	11,607	10,673	11,937	10,648	12,200	10,894	12,120
財政力指数	0.72	0.73	0.72	0.70	0.73	0.78	0.78	0.82	0.79	0.80	0.76	0.80	0.70	0.80	0.69
実質赤字比率 (%)						0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常収支比率 (%)	79.9	79.7	83.5	80.0	84.8	93.2	90.1	87.7	85.3	87.7	84.4	82.6	80.9	87.0	83.6
実質公債費比率 (%)	—	—	—	19.3	22.2	22.1	22.0	22.8	22.9	23.9	22.8	24.2	21.2	23.7	19.5
地方債現在高	22,610	23,848	23,936	24,232	23,440	23,271	23,915	23,581	23,254	21,828	23,245	21,352	23,660	20,886	24,945
積立金現在高	4,862	4,608	4,074	4,027	4,228	3,555	4,076	3,382	4,115	3,019	4,049	3,482	4,001	3,217	4,373
財政調整基金	1,548	1,359	1,221	1,355	1,366	1,004	1,383	874	1,502	608	1,519	1,165	1,522	994	1,525
減債基金	450	420	370	311	311	94	112	94	113	94	113	94	114	94	214
その他特定目的基金	2,864	2,829	2,483	2,361	2,551	2,457	2,581	2,414	2,500	2,317	2,416	2,223	2,365	2,129	2,634

V 繰上償還に伴う行政改革推進効果

1 主な課題と取組及び目標

フォローアップ用 (H24)

課題	取組及び目標
1 職員数の純減や人件費の総額の削減	平成17年度から平成22年度までの期間で5.7%以上の職員数削減に努める。職員給については、国際化教育特区による外国人の増や退職手当負担金の増などの一時的な特殊要因を除き削減に努める。
2 公債費負担の健全化（地方債発行の抑制等）	新規発行の起債を15億円程度とし、定時償還額を超えないよう新規の借入れを抑制するとともに、積極的な繰上償還の実施により、平成27年度には実質公債費比率が18%を下回るよう公債費負担適正化計画に基づき、公債費負担の健全化に努めていく。
3 公営企業会計に対する基準外繰出しの解消	廉価な水道料金については、価格の見直しを平成20年度及び平成23年度に段階的におこなうと伴に、加入者の増加を図ることにより繰出金の削減に努めたい。あわせて、料金の統一化にも努めたい。繰出金を充当する事業の繰延等により繰出金の削減に努めたい。
4 その他	物件費については、合併による一時的な増加を年次的に抑制し、スクラップアンドビルトによる経費の見直しを行うことにより、全体額で概ね3%以上の削減となるよう努める。

注 必要に応じて行を追加して記入すること。

2 年度別目標

(単位：人、百万円)

課題	項目	実績					計画前5年度実績	目標										計画合計	実績(見込)額合計
		平成14年度 (計画前5年度) (決算)	平成15年度 (計画前4年度) (決算)	平成16年度 (計画前3年度) (決算)	平成17年度 (計画前々年度) (決算)	平成18年度 (計画前年度) (決算)		平成19年度 (計画初年度)		平成20年度 (計画第2年度)		平成21年度 (計画第3年度)		平成22年度 (計画第4年度)		平成23年度 (計画第5年度)			
								計画目標値	実績値	計画目標値	実績値	計画目標値	実績値	計画目標値	実績値	計画目標値	実績値		
	職員数	499	499	490	474	459	2,421	451	445	448	443	445	433	441	424	437	423		
	増減数	-5	0	-9	-16	-15	-45	-8	-14	-3	-2	-3	-10	-4	-9	-4	-1	-22	-36
	職員数のうち一般行政職員数	324	325	319	311	301	1,580	316	289	314	284	311	284	310	279	308	279		
	増減数	2	1	-6	-8	-10	-21	15	-12	-2	-5	-3	0	-1	-5	-2	0	7	-22
	職員数のうち教育職員数	45	44	44	42	43	218	43	43	43	39	43	40	43	39	43	39		
	増減数	-3	-1	0	-2	1	-5	0	0	0	-4	0	1	0	-1	0	0	0	-4
	職員数のうち警察職員数																		
	増減数																		
	職員数のうち消防職員数	61	62	62	61	60	306	60	60	60	60	60	60	60	60	59	61		
	増減数	-1	1	0	-1	-1	-2	0	0	0	0	0	0	0	0	-1	1	-1	1
	職員数のうち技能労務職員数	69	68	65	60	55	317	53	53	50	50	49	49	46	46	45	44		
	増減数	-3	-1	-3	-5	-5	-17	-2	-2	-3	-3	-1	-1	-3	-3	-1	-2	-10	-11
	実質公債費比率	-	-	-	-	22.2	22.2	22.1	22.0	22.8	22.9	23.9	22.8	24.2	21.2	23.7	19.5		
	増減	-	-	-	-	皆増	皆増	-0.1	-0.2	0.7	0.9	1.1	-0.1	0.3	-1.6	-0.5	-1.7	1.5	-2.7
	地方債現在高	22,836	24,074	23,971	24,267	23,440	118,588	23,271	23,915	22,581	23,254	21,828	23,245	21,352	23,660	20,886	24,945		
	増減	420	1,238	-103	296	-827	1,024	-169	475	-690	-661	-753	-9	-476	415	-466	1,285	-2,554	1,505

1	人件費(退職手当を除く)	4,044	3,933	3,887	3,699	3,582	19,145	3,591	3,502	3,580	3,431	3,571	3,412	3,565	3,288	3,554	3,336				
	改善額		-111	-46	-188	-117	-462	-9	80	2	151	11	170	17	294	28	246	49	941		
4	行政管理経費(物件費+維持修繕費)	2,521	2,472	2,496	2,652	2,462	12,603	2,574	2,376	2,425	2,231	2,361	2,379	2,299	2,476	2,239	2,588				
	改善額	13	-49	24	156	-190	-46	-112	86	37	231	101	83	163	-14	223	-126	412	260		
3	繰出金	1,736	1,652	1,464	1,444	1,487	7,783	1,522	1,387	1,424	1,356	1,312	1,353	1,279	1,459	1,251	1,486				
	改善額	294	-84	-188	-20	43	45	-35	100	63	131	175	134	208	28	236	1	647	394		
	改善額																				
	〇〇〇																				
	改善額																				
	〇〇〇																				
	改善額																				
							計画前5年間改善額 合計	-463											改善額 合計	1,108	1,595

注1 歳出削減策のみならず、歳入確保策についても幅広く検討の上、記入すること。

2 「課題」欄については、「1 主な課題と取組及び目標」の「課題」欄の番号を記入すること。

3 改善額については、原則として、計画期間中(又は計画前5年間)の当該見直し施策実施年度の前年度との比較により算出し、その改善効果がその後の計画期間中(又は計画前5年間)も継続するものとして、各年度の改善額を計上すること。

4 計画期間中の改善額の合計については「計画合計」欄に計上し、計画前5年間の改善額の合計については「計画前5年間実績」欄に計上すること。

5 「計画前5年間改善額 合計」欄及び「改善額 合計」欄については、人件費(退職手当を除く。)その他改善額を記入することが可能なものの合計を記入すること。

6 3による「改善額」が対前年度との比較により算出できない項目、その改善効果が単年度に限られる項目については、当該改善額のみ当該見直し施策の実施年度の「改善額」欄に計上し、計画期間内(又は計画前5年間)を通じての改善額しか算出できない項目については、当該計画期間内(又は計画前5年間)を通じての改善額を「計画合計」欄(又は「計画前5年間実績」欄)に計上すること。またその場合の改善額の算出方法について、IVの当該施策に係る「具体的内容」欄に合わせて記入すること。

7 「(参考)補償金免除額」欄に記入する「補償金免除額」とは、計画提出前の一定基準日の金利動向に応じて算出された予定額(補償金免除(見込)額)であり、Iの「5 繰上償還希望額」に記入した「旧資金運用部資金」の「繰上償還希望額」に対応する「補償金免除額」の「合計」欄の額を転記すること。

8 必要に応じて行を追加して記入すること。

(参考) 補償金免除額 9